ロハスな南科　悠々人生

▲「2008年度科学園区ビジネスサービス向上論壇」後の記念撮影

ビジネスサービス

園区の機能が一層充実

企業の声を聞き、企業経営上の問題解決に協力

世界的な不景気を受けて南部を視察した行政院の劉兆玄院長は、2008年12月25日、園区の入居企業と懇談して意見を聴取しました。また、南科管理局は特別チームを組み、2008年12月から陳俊偉局長がスタッフと入居企業21社を訪問して各社の経営状況を把握し、個別案件または共通案件として、標準工場リース契約の解約、保税倉庫の不足、廃溶剤浄化処理費の引き下げ、科学専門計画申請の支援、水道末端での水圧不足、園区に駐在する税関に対する24時間通関の事前申請免除の要請、管理費の引き下げといった問題の解決に協力しました。

台湾糖業儲運センターが高雄園区でサービス開始

南科管理局と台糖会社の間で行われた将来的な長期プランと高雄園区開発協力に関する協議に基づいて、ついに台糖儲運センターが2008年5月30日から園区での営業を開始しました。このほか、高雄園区の入居企業が通関と保管・輸送面でメリットを享受できるよう、財政部高雄関税局に対して税関出張所の設置を要請するなど、利便性が高く優れた投資環境を生み出す努力を続けています。

キャノン、HPなど世界的な有名メーカーを誘致し、園区のビジネスサービスを拡大させる

園区のビジネスサービスを拡大するために、南科管理局は2008年3月6日と4月9日、世界的な有名メーカーであるキャノン半導体設備株式会社とＨＰ科学技術株式会社の誘致に成功しました。キャノンは半導体や液晶の製造設備とその部品の輸出入、販売業務と製品の設置、メンテナンス等を主な営業項目とし、台南園区第３期標準工場に入居しました。また、ＨＰは高雄園区の標準工場に入って情報システムの統合と情報設備のメンテナンスサービスを行うことになっており、高雄園区の入居企業のコスト削減につながることが期待されています。

園区の競争力向上を目指し、ビジネス討論会、講座、説明会を開催

e化作業で効率が更に向上

◆ **電子通関システムが国際ISO 27001認証を取得**

2007年12月12日園区で新世代の電子通関システムである「通関服務e網通系統」を導入後、通関システムの安全性を保証するため、2008年4月に「通関服務e網通系統及び機器室の安全管理」として認証を申請し、2008年10月2日に情報通信安全ISO 27001認証を取得しました。

◆ **2006年度M台湾計画のブロードバンド化実施優秀機関として表彰**

2006年度ブロードバンド設置計画は、積極展開が始まった2007年1月以降、内政部営建署に委託された専門家が毎月南科に派遣されて直接指導、検査を行い、管理局のスタッフと設置作業の監督に当たった台湾世曦工程顧問会社の全面的な協力体制の下、2007年7月に無事完了し、2008年5月14日には内政部の「2006年度ブロードバンド設置計画都会型第3位」受賞の栄光に輝きました。

◆ **建築管理情報作業システムの実施**

内政部の「全国建築管理情報システム」政策に合わせ、南科管理局は2008年度から建築情報管理作業システムを導入し、入居企業は建設許可証を申請する時、このシステムを通じて管理局へ申請することになりました。建設許可関係の全ての書類は、二次元コード方式で入力し、システム内に保存されます。このシステムの導入で作業の効率が上がってサービスの向上に結び付く以外に、全国統一の建築管理資料交換基準を確立することで、情報の流れをよりスムーズにし、情報の共有とその即時更新が可能になります。

知は力なり、園区全体の競争力向上のために、南科管理局は入居企業を対象に各種の講座や討論会を開きました。2008年11月21日、22日に立德溪頭飯店で開催された「2008年度科学園区ビジネスサービス向上論壇」は、全国3ヶ所の科学園区の行政部門、科技企業、ビジネスサービス企業の交流と協力を強化することを目的としたもので、この三者間の統合と連結の強化によって園区の運営サービスが向上し、最高の投資環境が生み出されることが期待されています。

園区で働く従業員の法務知識の強化を目的に、2008年3月26日に「2008年株主総会注意事項及び独立董事（取締役）制度の紹介」と「在庫の会計処理原則」という、ビジネス関連法規を紹介する2つの講座が開かれました。税務法令が相次いで改正され、これに関連する税務改革案が次々と打ち出される中、南科管理局は2008年11月13日と11月20日、「最近の税法改革の傾向」、「新旧10号公報の相違点の分析研討会」、「所得基本税額条例法令の研究分析」、「社員配当制度と規定の紹介」と題してビジネス財務・税務講座を開き、入居企業にこれらの法令に対する理解を深めてもらう機会を提供しました。

南科管理局は2008年6月1日から7月15日まで行われた経済部の工場登録確認修正・調査作業に協力し、調査員を派遣して入居企業を訪問調査に当たるとともに、2008年5月26日には2008年工場確認修正・経営調査作業講習会を行い、今回の確認修正・調査項目について説明しました。南科企業は計106社がインターネットで回答して期限前に作業を完了、この成果を評価した経済部統計処は、調査に当たったスタッフを表彰して激励した。

▲ビジネス関連法規講座の会場の様子

入居企業による優良企業AEO認証取得を指導

南科管理局は国家経済建設計画にあわせ、2008年6月に台湾環境管理協会と工研院を招待して南科で宣伝活動を行うとともに、本園区の茂迪及東台精機も工業局のAEO認証先行プロジェクトに参加し、指導と審査・認可関連作業を行いました。2009年度も経建会の上位計画と国科会のサブプランに協力して引き続きAEO認証の宣伝普及と認可を実施し、法令を遵守している企業と安全な企業にAEOの資格を与えていきます。これはわが国の輸出貨物の輸入国における通関をスムーズにし、入居企業の国際競争力の強化に結び付きます。